

各種計画評価シート

No. 3 1

主管課：係名	情報施設課：施設再編係
計画名称	昭和町公共施設長期保全計画
策定の趣旨 (目的)	公共施設の老朽化対策にあたり、対策の優先順位の考え方、公共施設の劣化状況調査によって得られた状態に基づき、効率的な対策の内容や実施時期を定め、維持管理にかかる財政負担の平準化や縮減を図る。
計画期間 〔策定年月日〕	令和2年度～令和11年度 〔令和元年3月策定〕
総合計画、法令等の位置づけ	・策定の根拠となるもの 平成25年11月29日に政府決定された「インフラ長寿命化基本計画」及び平成29年3月に策定した「昭和町公共施設等総合管理計画」による。
計画の概要	・主な内容（特徴、予算、その他） 本町が所管する公共施設等の老朽化対策にあたり、維持管理にかかる財政負担の平準化や縮減を図るため、公共施設等の効率的な対策や実施時期の方針等を「昭和町公共施設長期保全計画」として策定する。 費用：9,460千円
	・計画策定体制（計画を策定した組織・機関とプロセス） 本計画の推進、進行管理、取組全般に係る総合調整等を行うため、全課長で構成する「改革会議」及び全係長で組織する「係長会議」において公共施設の現状を把握した中で総務課を中心とし計画を策定。
	・策定時の町民意見聴取手法 町内在住者等を対象に、HPや窓口等において、公共施設の長期保全計画に関する意見を聴取した。
	・計画推進体制（計画を推進する組織・機関とそのプロセス） 施設管理課は、本計画を基に改修時期を検討、計画をする。情報施設課は、施設再編にも関係するため協力し推進する。

主な施策と 進捗状況	・目標設定の有無（数値目標の有無） 数値目標 無し
	・評価方法 長寿命化の対象となる建築物が、新設からおおむね40年が経過するまでに長寿命化改修を実施。
	進捗状況（令和5年度末現在） 役場庁舎等において長寿命化改修の検討・実施が予定されているが未実施となっている。公共施設等の再編に伴う改築も併せた長寿命化工事が必要（ローコスト化）になるため時期を検討する。
未執行の施策 と執行できない理由 〔課題A〕	昭和町公共施設長期保全計画を各施設管理課が承知しているかが不明。公共施設等の再編化計画の検討対象となる建物があるため、計画と合わせ検討している。
今後の計画 の進め方 〔課題Aの 解決策〕	昭和町公共施設長期保全計画を各施設管理課に再周知し、個別施設計画の作成を行う。 公共施設等の長寿命化に関する基本的な進め方としては、施設管理者が検討して実施することになる。 ・個別施設計画の策定と見直し ・個別施設計画と点検等結果に沿った修繕・改修等の実施 ・建物の状態、利用状況、財政状況等から改善を実施 公共施設等の再編化計画を検討していく中で、長寿命化や施設改修の効率的な工事を実施するため各課と連携し進めていく。
総合的な 自己評価	計画全体の総合評価　〈　C　評価〉
	ランク分け　A＝達成できた　B＝概ね達成できた　C＝一部達成できた　D＝ほとんど達成できていない
	※上記評価となった理由 長寿命化の改修は予定どおり実施出来ていない。公共施設等の再編化計画で対象施設も含め検討しているため上記評価とした。

※参考資料がある場合は添付すること。